



性暴力の根絶を求めて商店街でフラワーデモ
60代男性は「デモの参加は3回目。参加するにはとても勇気が必要で、宣伝は恥ずかしかったが、差別や性暴力をこれ以上増やさないために自分が逃げました。」と話しました。

参加した70代女性は「性暴力は女性だけの問題でなく、社会全体の問題だ」と述べました。

県議会補聴器購入の公的支援求める意見書を全一致で可決 かし県議の奮闘実る

香川県議会で14日、加齢性難聴者の補聴器購入に国性の支援を求める意見書が全会一致で可決されました。日本共産党など全会派が提出していました。

意見書は国に対し、身体障害者手帳交付対象外の加齢性難聴者の補聴器購入に支援制度の創設と、健康診断の項目に聽力検査を加えることを探してきました。

意見書の全会一致の可決は重い」と述べました。

補聴器購入への公的助成の実現をめぐる「たかまつみみの会」の西田敏夫会長は「意見書の可決は



定価 月100円
発行所 民主香川社
高松市藤塚町
3丁目13-14
☎(087)834-7311



「シユウメイギク(秋明菊)」は、別名貴船菊とも言われていますが、菊の仲間ではなく、アネモネ科の多年草です。茎を長く伸ばして、風になびき、優雅に咲く姿が魅力的です。白の他にピンク、最近は、八重咲のものもあります。多年草なので、一度植えると、毎年、この美しい花を見ることができます。

性暴力の根絶を求めて商店街でフラワーデモ

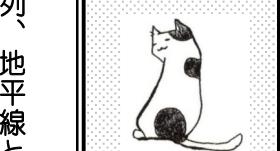
60代男性は「デモの参加は3回目。参加するにはとても勇気が必要で、宣伝は恥ずかしかったが、差別や性暴力をこれ以上増やさないために自分が逃げました。」と話しました。

参加した70代女性は「性暴力は女性だけの問題でなく、社会全体の問題だ」と述べました。

日本共産党から岡田まなみ、藤沢やよいの両高松市議が参加しました。岡田氏は「日本では声を上げた被害者が何重にも加害を受け場合すらある。だからこそ、性暴力を許さないと政治や社会全体の世論を大きく変えていく必要がある」と語りました。



沙漠のブドウ 猫のしつぽ



タンが五、六列、地平線と並

行に広がっている。

昼食のため、バスはボプラ

並木に停まった。古い農家に

入るとカラフルな内装のレス

トラン。若い娘さんが料理を

運び、丸テーブルに野菜料理

が並んだ。どれも油が少なく

薄味だ。主食はうどん！野菜

スープをかけて食べた。

テラスに出た。ブドウ棚が

ぶつぶの数がものすごく多い。

オビ砂漠のオアシスはブドウ

が並んだ。どれも油が少なく

薄味だ。主食はうどん！野菜

スープをかけて食べた。

テラスに出た。ブドウ棚が

ぶつぶの数がものすごく多い。

太鼓台界

香川市民劇場の一月例会は、明治維新後の近代国家をめざす日本人の在り方を描いた夏目漱石の「虞美人草」を、マキノソゾミが昭和の高度成長末期一九七三年を舞台に翻案した青年群像劇である。

原作では「眞面目になると当人が助かるばかりじゃなく、世の中が助かる」という名言が山場となるが、徳義心に欠く女性を追い詰める悲劇の結末に思想的な限界と時代感覚の違いを感じる。

「昭和虞美人草」では、原作のキーワードを実直なロック世代の感性に消化することで「愛いとはすべて『そいつはロックじやないぜ!』といった前向きなメッセージが、現代にも通じて滲刺と響く。

「はや、ロックとは!」対抗文化!信念を貫くこと!、例えは全盛期3500人会員がいた香川市民劇場、コロナ禍中は1500名まで減ったが、関係者の努力によって660名まで回復し、丸亀市民劇場設立も見えてきた。夢に向かっていきながらも諦めない姿勢、これぞロックンロールでは!(や)